

令和4年度

小規模多機能事業所 木もれ陽
サービス評価

外部評価

外部評価 地域かかわりシート（結果まとめ様式）・・(地 -1~6)

A. 事業所自己評価の確認

	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	4		2
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	4		2
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	4		2
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	6		

【上記4つのチェック項目に関する意見】

結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

・常勤・パートの総数で書かれているため、常勤職員としての意見がどこまで出ているか見分けにくい。

【前回の改善計画】

毎月の職員会で自己評価の項目についての進捗状況などを報告し情報共有を行う。

実施している

前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

・ミーティングや共有シートで利用者情報を共有できているとする人がいる一方、新規利用者の事前情報が回覧のみという人もいますが、担当者によって情報共有を実施できていないか、常勤・パートや職種等に対応が分かれているのでしょうか。本人の目標を意識できていないという人も見られますが、利用者本人がケアプランの目標を達成できるよう介護サービスで支援を行う、という意識を共有してもらえたらと思います。

・日替わりでは、目標や取り組む内容の把握をすることや、評価をするにも期間が短いではと感じました。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

・特に「できていない」の自己評価が多い項目については、意識付けできるよう定期的に確認や相談体制が取れるとよいと思います。

・新たに取り組まれることについては、準備も大変だと思いますが、達成に向かって取り組むことでより良い改善につながると思います。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

・できていること、できていないことをしっかりと評価し、次回の改善につなげられていると思います。

【改善計画】

・毎月の職員会で自己評価の出来ていない項目を中心に業務改善・研修を行う。

B. 事業所のしつらえ・環境

	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	4		2
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		2
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	5		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	4	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・清潔感があり、壁の装飾等もきれいにされていて、気持ちよく過ごせそうだと思います。
- ・今年度事業所に訪問出来ていないので残念どのが継続されていることとしますので「はい」にチェックしています。
- ・写真などを拝見する限りはとても清潔にされているように感じます。

【前回の改善計画】

- ・普段の業務の中で不備に気付ける様に、福祉用具（車椅子等）設備・防災点検を隔月で別職員が行う。 **実施している**

前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・施設もきちんと整頓されていて、リスクの対策や設備の点検も定期的に行われていて安全管理も徹底されていると思います。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・門や扉も開放されていて、自動販売機を設置することで、地域の方も買いに来られたり、ちょっとしたことがきっかけで開かれた空間になっていると感じました。

【今回の改善計画】

- ・普段の業務の中で不備に気付ける様に、福祉用具（車椅子等）設備・防災点検を隔月で別職員が行う。

C. 事業所と地域のかかわり

	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		1
1	職員はあいさつできていますか？	5		1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	4	1	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	4	1	1
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4	1	1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で活動の参加には制限されますが、できる範囲で取り組まれていると思います。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報誌を年2回（4月・10月）発行。 発行済み ・感染対策を行い、事業所でのイベント、行事を計画的に実施していく。 <p>活動状況報告の通り</p> <p>前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部の行事等に参加されるのは難しいかもしれませんが、事業所内でのイベント等は活動状況報告で毎月皆さん楽しそうだと拝見しています。 ・コロナ感染対策をしながら様々なイベントや行事を計画、実施されています。コロナ禍でもできる事を今後も実施して頂けたらと思います。 ・オンラインを活用して研修や会議に参加に取り組まれていて状況に応じた対応をされていると思います。 ・ご利用者の友人やボランティアの方に訪問に来ていただいたりとコロナ禍の状況を見ながら様々な方が訪問されていて、開かれた施設として交流の場になっていると感じました。
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍が未だ落ち着きませんが、感染に配慮しながら、イベント開催や地域活動の参加など地域のつながりが持てるよう引き続き頑張ってください。
<p>【改善計画】</p> <p>情報誌を年2回（4月・10月）発行し町内会の回覧板及び中学校校区内（南・桜ヶ丘・東）の公民館に配布する。</p> <p>感染対策を行い、事業所でのイベント、行事を計画的に実施していく。</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	5		1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	4		2
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	1	4
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？		1	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・今年度は地域の行事やイベントも再開され始めていますが、まだまだ新型コロナウイルス感染が多い時があるので、参加に悩むこともあるかと思います。
- ・新型コロナウイルス感染症で地域に出向くことが難しくなっていますし、イベントなども縮小している中で参加することが困難になっていると思います。
- ・書面会議ではあるが会議は行えていると思う。

【前回の改善計画】

- ・「生活歴・生活習慣シート」を作成。地域資源マップ等、ご家族と協力し 各担当が作成し、支援に活かす。 **現在作成中**

前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・担当1人でやろうとするのではなく、他の職員が知っている生活歴・習慣や地域資源などを情報共有できると、情報が集まりやすくなるのではないのでしょうか。地域資源については、地域の人や民生委員、市社協、市役所や各地域包括支援センターで聞いてみるという方法もあります。話を引き出すのに時間がかかる方もいると思うので、利用者との信頼関係を築きながら少しずつでも話を聞いてあげてほしいです。
- ・利用者の生活習慣が継続できるように地域資源マップ等を活用し支援が出来たらいいと思います。
- ・「生活歴・生活習慣シート」や地域資源マップなどができると、ご利用者の課題の背景を理解しながら支援ができると思うので、今後に期待できると思います。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・コロナ禍で活動制限があり、地域の行事やイベントの参加は難しかったと思いますが、季節を感じられるドライブやかっこ館へ来てもらったりと規模は縮小しながらも楽しめる活動を計画し取り組まれていたと感じます。

【改善計画】

- 「生活歴・生活習慣シート」を作成する。今までの生活歴や地域資源等、ご家族に作成を依頼。主に各担当が完成までの作成支援を行う。
独居で家族支援が難しい方は民生員等と情報共有していく。

E . 運営推進会議を活かした取組み

	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？		2	4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	1	1	4
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4		2

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初回以外は書面会議となりましたが、書類も見やすく説明もわかりやすかったです。
<p>【前回の改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の意見等、開催報告を行い、職員会で検討する。 実施 <p>前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で活動が制限される中でオンラインを活用したりできる範囲で意見交換をされていると思いました。
<p>【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所から外部へ相談したい事項があれば、地域の方、各専門員、保険者が集まるいい機会なので、積極的に会議を利用してもらえたらと思います。 ・施設の取り組みを知る機会となり、私自身も勉強になりました。ありがとうございました。
<p>【改善計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の意見等、開催報告を行い、職員会で検討する。

F. 事業所の防災・災害対策

	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	5		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	2	2	2
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	1	1	4
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	2	4	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5	1	

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・防災訓練では、地域の人も参加して行っておられ、災害時の外部との協力体制も考えておられると感じました。
- ・訓練の様子を写真で拝見してしっかり取り組んでいるように見受けられます。
- ・コロナ禍で活動の参加には制限されることがありますが、できる範囲で取り組まれていると思います。

【前回の改善計画】

- ・防災ライト、ソーラーパネル付きポータブル電源、寒さ対策用カセットガスヒーター3台、来年度購入予定。 **購入済み**
- ・防災備品をリスト化し整備を行う。 **整備済み**

前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・災害対策が出来ていると思います。
- ・防災設備（非常食やポータブル電源など）準備や点検も徹底されていて、防災意識が高く、非常時の対応もしっかりされていると感じました。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・その時々によって利用者が持つ身体・精神症状が異なると思うので、災害対応は毎回大変かと思います。過去の防災訓練・災害対応の記録も参考にしつつ、現時点で把握している症状別の対応策などをまとめておくと、職員間での共有・対応がしやすいかもしれません。（最終的には個別対応かもしれませんが...）
- ・コロナが落ち着いたら、地域の方（民生委員や町内会長等）にも参加してもらい防災訓練を行うことで、緊急時にも協力を得られたり、お互いに防災意識を高めていける機会になるかもしれないと思いました。

【改善計画】

運営推進会議の議題で防災について具体的に話し合う機会を設ける。

R4 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	鳥取福祉会	代表者	松下 稔彦	法人・事業所の特徴	「住み慣れたところで安心して暮らしたい」を理念とし、家庭的で落ち着いた雰囲気の中で、出来ることを大切に自立支援を行ないます。また、積極的に地域との交流を図るとともに、地域の重要拠点となる為に開かれた施設を目指します。
事業所名	小規模多機能事業所 木もれ陽	管理者	山田昌利		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	1人	2人	人	1人	1人	人	3人	人	9人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する 取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	毎月の職員会で自己評価の項目についての進捗状況などを報告し情報共有を行う。	回覧等で情報共有は形としては行っていたが、ご意見にもあるように職員（パート含む）により、意識のバラつきが生じていることは否めません。個別の指導はもとより、情報共有の「やり方」を考えていく必要があると感じています。	<ul style="list-style-type: none"> ・ミーティングや共有シートで利用者情報を共有できているとする人がいる一方、新規利用者の事前情報が回覧のみという人もいますが、担当者によって情報共有を実施できていないか、常勤・パートや職種等に対応が分かれていますでしょうか。本人の目標を意識できていないという人も見られますが、利用者本人がケアプランの目標を達成できるよう介護サービスで支援を行う、という意識を共有してもらえたらと思います。 ・日替わりでは、目標や取り組む内容の把握をすることや、評価をするにも期間が短いのではと感じました。 	共有シートの作成方法について改善を行い、情報共有のあり方について職員の意見・評価を毎月の職員会で話し合う。
B. 事業所のしつらえ・環境	普段の業務の中で不備に気付ける様に、福祉用具（車椅子等）設備・防災点検を隔月で別職員が行う。	業者の定期設備点検に加え、福祉用具・防災点検を毎月行うことが出来た。今年度に関しては清掃パート（4時間）を雇い、手すり・床等の拭き取り除菌などを行い、職員の業務軽減を図った。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設もきちんと整頓されていて、リスクの対策や設備の点検も定期的に行われていて安全管理も徹底されていると思います。 	福祉用具（車椅子等）設備・防災点検を毎月違う職員が行う。
C. 事業所と地域のかかわり	情報誌を年2回（4月・10月）発行。 感染対策を行い、事業所でのイベント、行事を計画的に実施していく。	利用者家族へ発行はしたが、地域への配布を怠っていた。 季節に合わせた行事は外出も含め感染対策を行いながら事前に計画を立て実行できた。今年度も新型コロナウイルス感染者は職員2名出たが、利用者は0人でした。	<ul style="list-style-type: none"> ・外部の行事等に参加されるのは難しいかもしれませんが、事業所内でのイベント等は活動状況報告で毎月皆さん楽しそうだなと拝見しています。 ・コロナ感染対策をしながら様々なイベントや行事を計画、実施されています。コロナ禍でもできる事を今後も実施して頂けたらと思います。 ・オンラインを活用して研修や会議に参加に取り組みされていて状況に応じた対応をされていると思います。 ・ご利用者の友人やボランティアの方に訪問に来ていただいたりとコロナ禍の状況を見ながら様々な方が訪問されていて、開かれた施設として交流の場になっていると感じました。 	情報誌を年2回（4月・10月）発行し町内会の回覧板及び事業所の中学校校区内（南・桜ヶ丘・東）の公民館に配布する。 感染対策を行い、事業所でのイベント、行事を計画的に実施していく。

<p>D .地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<p>「生活歴・生活習慣シート」を作成。地域資源マップ等、ご家族と協力し各担当が作成し、支援に活かす。</p>	<p>現在作成中であり、御家族に協力していただき完成した数は3部。時間はかかると思いますが、じっくり時間をかけて作成していきたいと思ひます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・担当1人でやろうとするのではなく、他の職員が知っている生活歴・習慣や地域資源などを情報共有できると、情報が集まりやすくなるのではないのでしょうか。地域資源については、地域の人や民生委員、市社協、市役所や各地域包括支援センターで聞いてみるという方法もあります。話を引き出すのに時間がかかる方もいると思うので、利用者との信頼関係を築きながら少しずつでも話を聞いてあげてもらいたひです。 ・利用者の生活習慣が継続できるように地域資源マップ等を活用し支援が出来たらいいと思ひます。 ・「生活歴・生活習慣シート」や地域資源マップなどができると、ご利用者の課題の背景を理解しながら支援ができると思ひうので、今後に期待できると思ひます。 	<p>「生活歴・生活習慣シート」を作成する。今までの生活歴や地域資源等、ご家族に作成を依頼。主に各担当が完成までの作成支援を行う。 独居で家族支援が難しい方は民生員等と情報共有していく。</p>
<p>E .運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>運営推進会議の意見等、開催報告を行い、職員会で検討する。</p>	<p>書面会議ということもあり、意見が出にくい環境ではありましたが、貴重なご意見を参考にさせていただきました。コロナ禍により活動しきれない状況ではありますが、ご意見にもあるように、話し合う議題を明確にしていきたいと思ひます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所から外部へ相談したい事項があれば、地域の方、各専門員、保険者が集まるいい機会なので、積極的に会議を利用してもらえたらと思ひます。 ・施設の取り組みを知る機会となり、私自身も勉強になりました。ありがとうございます。 	<p>運営推進会議の議題を明確にしてご意見を募る。 別紙「運営推進会議議題一覧」参照</p>
<p>F .事業所の防災・災害対策</p>	<p>防災ライト、ソーラーパネル付きポータブル電源、寒さ対策用カセットガスヒーター3台、来年度購入予定。 防災備品をリスト化し整備を行う。</p>	<p>年度前に予算化して計画的に購入することが出来ました。 リスト化を行い、備蓄食の消費期限が分かるようにした。 評価を見て、事業所の防災対策について委員の皆様マニュアル等知っていたく機会が必要と感じました。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策が出来ていると思ひます。 ・防災設備(非常食やポ-タブル電源など)準備や点検も徹底されていて、防災意識が高く、非常時の対応もしっかりされていると感じました。 ・その時々によって利用者が持つ身体・精神症状が異なると思ひうので、災害対応は毎回大変かと思ひます。過去の防災訓練・災害対応の記録も参考にしつつ、現時点で把握している症状別の対応策などをまとめておくと、職員間での共有・対応がしやすいかもしれません。(最終的には個別対応かもしれませんが...) ・コロナが落ち着いたたら、地域の方(民生委員や町内会長等)にも参加してもらひ防災訓練を行うことで、緊急時にも協力を得られたり、お互いに防災意識を高めていける機会になるかもしれないと思ひました。 	<p>運営推進会議の議題で防災について具体的に話し合う機会を設ける。 別紙「運営推進会議議題一覧」参照</p>